

1 開 会

2 事務局挨拶

3 議 事

(1) 答申に向けた具体的な内容について

- ・子どもに最適な教育環境を創るための適正化の具体案について
- ・学校の適正化により期待する教育内容について

ア 事務局による資料の説明

資料1により、宇陀市学校規模適正化検討委員会の答申、宇陀市学校適正化推進委員会への諮問事項の再確認。令和4年度の出生数をもとに、今後の宇陀市立小学校の児童予測数を説明。

イ 吉野町の小中一貫教育についての説明

昨年度からスタートした小中一貫教育校での教育内容について、吉野町教育委員会から講師を招いて説明を聞く。

ウ 議事に対する委員の意見等

- ・前回、イの案という4地域に小中一貫校を置くという1つの柱を立て、それぞれの学校にどういった特色を持たせるのかという内容を議論していくことを話し合っている。
- ・答申案の形を作っていかなければならないとも考えている。
- ・幼稚園で統合を経験している児童が何度も統合を経験することのないように、適正化の時期についてこの素案だけでなく、ゼロベースでもう少し検討していただきたい。
- ・宇陀市全域における教育について、地域によって差が出ないように配慮してほしい。
- ・基本案(イの案)の着地点についても、少しアレンジを加える必要があると思う。あるいは進捗のスケジュールについても少しアレンジを加える必要があると思う。
- ・日本の教育は均質的なので、例がとても少ないと思う。特色のある学校について海外の事例を参考に考えてほしいと思う。
- ・宇陀市がエストニアと交流する話を聞いたが、エストニアとこれからも交流を続けていくのであれば、エストニアの教育を取り入れるというのも、1つかと思う。

(教育長より4月に実施したエストニア訪問について説明。)

- ・推進委員会の回数も少なくなってきたので、各地域の小中一貫校はどうするのか、義務教育学校を選ぶのか、学校選択制はどのような制度設計にするのかを、もっと話し合う方がいいと思う。
- ・先程の説明にあったプランを実現していくのであれば、義務教育学校を中心に考えていけばいいと思う。
- ・それぞれの地域に小学校、中学校が必要かというところがある。校舎の古さ新しさがどのような状況であるのかというのも十分考慮して、どうしていくべきなのかというのも必要。
- ・それぞれの学校で地域の特徴を生かしたものを考え、人数が多い少ないに関係なく、自分に合ったところを選択できるようにしたらいいと思う。

・学校選択制や小中一貫を、市で全部やっていくという市町村はまだあまりないと思うので、これも一つの市のアピール材料になると思う。

・学校はやっぱり子どもたちの教育が最優先とわかっているけれど、学校施設っていうのは、もう一つ地域の重要な要だと思っている。子どもが少なくなっても、学校施設を地域の人に開放してふんだんに使えるようなことを取り組んでいければ。

・学校選択制については総論として賛成だが、実現しようと思うと課題がたくさん出てくると思うので、その課題に対する対策も含めて考えていかななくてはならない。

・学校選択制は絶対必要だと思うが、もっと先生、子どもに、ざっくばらんな本音っていうのをどんどん聞いていく場も持ちながら、学校改革というか、そういうのを進めていけたらと思う。

・今、我々が答申に向けてやっていくのは、区域を越えて通うことであったり、宇陀市全域としての共通ルールみたいなものをある程度答申の中に盛り込んだりというのを決めた上で、地域ごとの特色についてはその地域に預ければというふうにする。

・学校を地域に開放することの効果もあるが、学校側に理解してもらうのも非常に重要になってくる。答申の中に、地域と学校が交流できるという内容も必要かと思う。

・この会議で、答申はここまで話し合っただけというラインを覚えてもらえた方が、今後の会議も話しやすいと思う。

・新たに何かに取り組んでいこうとすれば、今あるものを置き換える、もしくは削る、というようなことも見直していく必要があるのではないかと考える。

・コロナ禍前に宇陀市では、小学校を中心にプログラミング教育を県下でも先駆けて取り組んでいる。エストニアの話もあるが、そういう土台となるようなものは、多少あるのではないかと考える。

○委員長まとめ

・次回に向けてそれぞれの地域の中で、現状でできる特色についてより具体的に考えていただくと同時に、基本案（イの案）のスタートラインから着地点について、少しアレンジ案を考える必要があると考える。

・議論にでてきた学校選択制や複合施設等、共通する特色は何かということも合わせて非常に課題が多いけれども、両側面からもう一度考えていく。

・次回には、答申案に向かわないといけないと思うので、今日、かなり拡散思考していただいたが、時間に限りもあるので、それをまとめていくことになる。

4 連絡事項

・次回の第9回宇陀市学校適正化推進委員会は令和5年8月8日（火）18時から宇陀市役所4階大会議室で開催予定。

・次回の推進委員会に向けて、事前に各委員に意見を集約するためのワークシートを送付し、7月21日（金）までに事務局へ返信を依頼。

5 閉 会